

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	交流政策課
職	課長
氏名	宗田 好雄

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<p>(1)観光は、関連する産業の裾野が広く、波及効果の大きい基幹産業と位置づけている。さらに交流人口の拡大により地域活性化を図り、地域振興に大きな役割を果たしている。</p> <p>(2)組織の使命・役割は、 交流人口の拡大により、地域活性化を図るため「新ほっと石川観光プラン」の着実な推進を図る。</p>	



組織の目標 (定性的目標)	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか
------------------	---

① 3大都市圏誘客1000万人構想の推進及び海外誘客10倍増構想を推進し、交流人口の拡大を図る。

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①観光入り込み客数	20,985 千人	H23 年	25,000 千人	H26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.2%の基準と北陸新幹線開業の効果
・3大都市圏からの入り込み客数	6,969 千人	H23 年	10000 千人	H26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.2%の基準と北陸新幹線開業の効果
・隣県からの入り込み客数	2,607 千人	H23 年	3,150 千人	H26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.0%と日帰り観光の比率を考慮
・外国人宿泊者数	106,933 人	H23 年	500,000 人	H26 年	新ほっと石川観光プランによる海外誘客10倍増構想による



24年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①「新ほっと石川観光プラン」の着実な推進	本県の特徴を活かしたニューツーリズムの開発・推進、東日本大震災の海外における風評被害の払拭・誘客の拡大、口コミでの観光情報発信の強化